９．各種スイッチの設定方法

※1）SAは0から順に設定してください。 例）4台の時：SA0,SA1,SA2,SA3と設定

※2） 通信速度(B0～1)は全て同じ設定としてください。

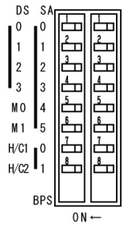
※3） 受信機側のDOSAで送信機側のSAを指定し、送信と受信のペアリングをします。

SA0～5：SA（Station Address）設定スイッチ

0がLSB、5がMSBで0x00～0x3Fの設定となります。

ONで『1』、OFFで『0』

出荷時は『0x00』に設定されています。



※ 同一配線上でSA設定は重複しないようにしてください。

※ 16点×2系統選択時は『0,2,4,. . . 3C,3E』と偶数chを設定してください。

ex.16点×2系統の設定で、『2ch』を設定した場合、下位chが『2ch』、上位chが『3ch』となります。

B0～1：通信速度設定スイッチ

通信速度設定用スイッチです。

12Mbps（B1,B0）＝ （OFF,OFF）

6Mbps （B1,B0）＝ （OFF,ON）

3Mbps （B1,B0）＝ （ON,OFF）

設定禁止（B1,B0）＝ （ON,ON）

出荷時は『12Mbps』に設定されています。

※同一配線上の通信速度設定は同じとしてください。

M0～1：接続先設定スイッチ

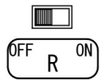
接続系統に合わせて下記設定をしてください。

32SM	：	M1；OFF、M0;ON
16SM（Z）×2系統	：	M1；ON、M0;OFF
16SRB + 16SRA	：	M1；OFF、M0;OFF
設定禁止	：	M1；ON、M0;ON

リセットスイッチ

ハードウエアリセットを行います

SA,B0～1変更時に必要となります。



終端抵抗スイッチ

終端抵抗の有効無効を設定します。

マルチドロップ配線の両端を『ON』にしてください。

DOSA0～3：DOSA（Data Out SA）設定スイッチ

0がLSB、3がMSBで0x00～0x1Fの設定となります。

ONで『1』、OFFで『0』

出荷時は『0x00』に設定されています。

※ 16点×2系統選択時は『0,2,4,. . . C,E』と偶数chを設定してください。

H/C1～2：出力データをクリアするスイッチ

通信異常発生時に出力をクリアする場合『ON』に設定してください。

『OFF』設定の場合は、出力は保持されます。

出荷時は『OFF』に設定されています。

＜H/C1： 16点×2系統時の下位アドレスおよび32点時

H/C2：16点×2系統時の上位アドレス＞

１０．ご使用上の注意

◆電源端子に仕様を越える電圧を加えますと故障したり、発煙・発火等の危険性がありますので必ず仕様どおりの電圧を加えて下さい。

◆落下させたり乱暴な扱いをしないで下さい。

◆金属片などの導電性物質が本体内部に入らないようにして下さい。故障および事故の原因になります。

◆万一結露した場合は、完全に乾くまで放置してから通電して下さい。そのままの状態で通電しますと感電などの事故の原因になります。

◆可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないで下さい。万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜ると発火の原因になる場合があります。

◆次のようなところに設置または保管をしないで下さい。故障の原因になります。

・仕様値を越える温度・湿度環境の場所。

・水分，油分が当たる場所。

・粉塵や腐食性ガスのある雰囲気中。

・衝撃の加わる場所および加振器等の振動発生源の振動が著しく伝わる場所。

◆万一本装置に異常が認められたときは，速やかに電源を切って下さい。そのまま通電されますと重大事故の原因になります。（修理のときは何が起こったかをご連絡下さい。）

１１．その他のご注意

◆本装置を使用したシステムを設計される場合、システム側にてフェイルセイフとなるよう万一の故障に対する適切な処置を講じた上でご使用願います。

◆本装置は人命に係わるシステムや医療機器など極めて高い信頼性が必要とされる用途には使用しないで下さい。

記載内容は，お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

No. YDN32RZ002

リモートI/Oコネクタ

YDN シリーズ

ユニット仕様

型式 ＹＤＮ－３２ＲＰＭ－Ｚ
ＹＤＮ－３２ＲＰＯ－Ｚ

ＰＬＣ直結３２点トランジスタ出力ユニット

東朋テクノロジー株式会社

エレクトロニクス事業部
〒607-8232 京都市山科区勧修寺福岡町270
TEL 075-581-7175
FAX 075-593-9447

１．基本仕様

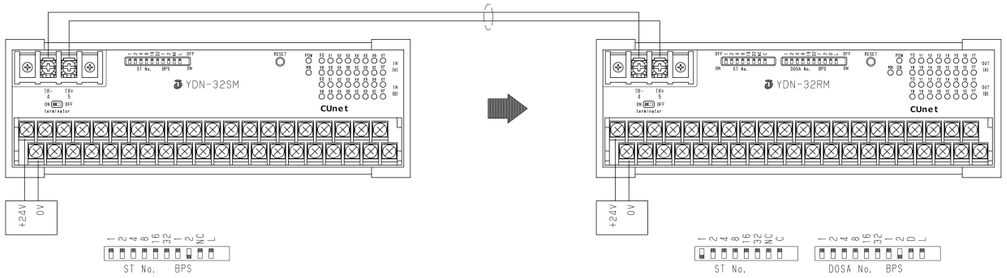
項目	内容			
動作温湿度	－10℃~55℃、20～85%RH（結露なし）			
保存温湿度	－20℃~75℃、5～90%RH（結露なし）			
耐振動	周波数範囲：10～55Hz、複振幅：1.5mm			
電源電圧	DC24V±10%			
ノード数	64ノード（I/O点数：1024点[32点ユニットで32セット]）			
伝送部	伝送方式：CUnet準拠			
	通信速度	遅延時間	LAN及びツイストペアシールドケーブル	キャプタイヤケーブル
	3Mbps	9.5ms	300m	200m
	6Mbps	4.8ms	200m	100m
	12Mbps	2.4ms	100m	30m

２．製品仕様

項目	内容
品名	32点 DC24V トランジスタ出力ユニット（シンクタイプ）
最大出力電圧	DC30V
最大出力電流	10mA（1回路）
出力遅れOFF→ON	1ms以下
ON→OFF	1ms以下
OFF時漏洩電流	0.1mA以下
出力点数	32点（スイッチで16点×2系統もしくは32点×1系統を切替可能）
コモン極性	32点につき1コモン、マイナスコモン
絶縁方式	非絶縁
接続	コネクタ接続(N364J040AU相当)
外形寸法	外形図を参照
電源電圧	DC21.6V～26.4V
消費電流	3W以下
重量	62g

３．接続事例

通信線（TR+/TR- 各々接続）：2本



YDN-32SM(入力ユニット)：送信側
DIP-SW 設定例） SA0, 3Mbps

YDN-32RM(出力ユニット)：受信側
DIP-SW 設定例） SA1, DOSA0, 3Mbps

４．信号配置表（通信コネクタ、電源コネクタ）

《通信コネクタ》

信号名	No.
TR-/4	TR-
TR+/5	TR+

《電源コネクタ》

信号名	内容
G24	0V
V24	24V

５．信号配置表（I/0コネクタ）

《I/Oコネクタ》 32RPM-Z

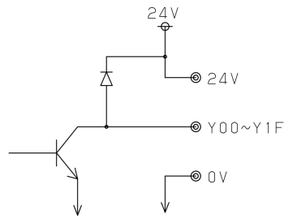
信号名	No.	No.	信号名
0V	A1	B1	24V
0V	A2	B2	24V
N.C	A3	B3	N.C
N.C	A4	B4	N.C
Y1F	A5	B5	Y0F
Y1E	A6	B6	Y0E
Y1D	A7	B7	Y0D
Y1C	A8	B8	Y0C
Y1B	A9	B9	Y0B
Y1A	A10	B10	Y0A
Y19	A11	B11	Y09
Y18	A12	B12	Y08
Y17	A13	B13	Y07
Y16	A14	B14	Y06
Y15	A15	B15	Y05
Y14	A16	B16	Y04
Y13	A17	B17	Y03
Y12	A18	B18	Y02
Y11	A19	B19	Y01
Y10	A20	B20	Y00

《I/Oコネクタ》 32RPO-Z

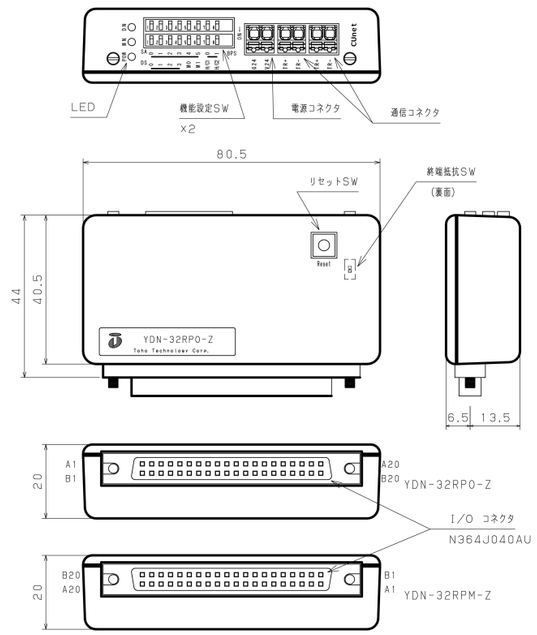
信号名	No.	No.	信号名
Y00	A1	B1	Y10
Y01	A2	B2	Y11
Y02	A3	B3	Y12
Y03	A4	B4	Y13
Y04	A5	B5	Y14
Y05	A6	B6	Y15
Y06	A7	B7	Y16
Y07	A8	B8	Y17
24V	A9	B9	24V
Y08	A10	B10	Y18
Y09	A11	B11	Y19
Y0A	A12	B12	Y1A
Y0B	A13	B13	Y1B
Y0C	A14	B14	Y1C
Y0D	A15	B15	Y1D
Y0E	A16	B16	Y1E
Y0F	A17	B17	Y1F
24V	A18	B18	24V
N.C	A19	B19	N.C
N.C	A20	B20	N.C

32RPM-Z ： 三菱製、富士電機製PLC対応
32RPO-Z ： 東芝製、オムロン製、日立産機製、横河製PLC対応

６．出力回路



７．外形図



８．LED表示

POW(赤) ： パワーランプです。
電源ON時に点灯します。

MN（緑） ： 通信モニタ用ランプです。
通信正常時に点灯します。
通信異常など通信が正常でない時は消灯します。
通信リトライ発生中は点滅します

DN（緑） ： DONAモニタ用ランプです。
DOSAスイッチにて選択した入力局の通信正常時に点灯します。